

令和2年(2020年)4月25日 土曜日

横浜キワニスクラブ

市にマスク5000枚寄贈



マスクを寄贈する横浜キワニスクラブの平田克男会長（中央右）
24日、横浜市役所（王美慧撮影）

（横浜市）は24日、マスク5千枚を同市に寄贈した。

同団体に加盟し、事務用品販売を手掛ける「つきむら」（川崎市）の月村圭寿社長が、事業の一環として中国からマスクを入手し、社会貢献を念頭に同団体に寄付。横浜市内の児童福祉施設などでの活用を願い、寄付に至ったという。

マスクを手渡した同団体の平田克男会長は「マスクの品薄状態が続く中、ぜひ子供関連の施設に届けてほしい」と語った。受け取つた城博俊副市長は「保育所などの職員は、感染に対する不安を抱えながら日々働いており、こども青少年局の関係で使わせていただきたい」と話した。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴いマスク不足が続いていることを受け、子供への支援に特に力を入れている国際社会奉仕団体「横浜キワニスクラブ」